第2号様式（第4条関係）

調　　　　査　　　　票

※　調査日　　　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象者住所 | 阿賀野市 | | 対象者  氏名 |  | |
| 調査員所属  及び氏名 |  | 判定結果　　　　点 | | 備考 |  |

　1　日常生活の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事項 | 1　自分で可能 | 2　一部介助が必要 | 3　全部介助が必要 |
| 1　歩　行 | 杖等を使用し、かつ時間がかかっても自分で歩ける。 | 付き添いが手や肩を貸せば歩ける。 | 歩行不可能(寝たきり) |
| 2　排　泄 | 自分で昼夜とも便所でできる。 | 介助があれば簡易便器でできる。 | 常時おむつを使用している。 |
| 自分では昼は便所、夜は簡易便器を使ってできる。 | 夜間等介助の手のないときは、おむつを使用する。 |
| 3　食　事 | スプーン等を使用すれば自分で食事ができる。 | スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。 | 寝たままで食べさせなければ食事ができない。 |
| 4　入　浴 | 自分で入浴でき、洗える。 | 自分で入浴できるが、洗う時だけ介助を要する。 | 自分でできないので全て介助しなければならない。 |
| 浴槽の出入りに介助を要する。 | 特殊浴槽を利用している。 |
| 清拭を行っている。 |
| 5　着脱衣 | 自分で着脱できる。 | 手を貸せば、着脱できる。 | 自分でできないので全て介助しなければならない。 |

(小計　　　　　)

　2　精神の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 精神の状況 | 正常 | |  | | |
| 認　知 |  | 1　軽度 | 2　中度 | 3　重度 |
| 1　記憶障害 | 物忘れ、置き忘れが目立つ | 最近の出来事がわからない。 | 自分の名前がわからない。  直前のことを忘れる。 |
| 2　失見当識 | 環境が変わると、一時的に居場所がわからなくなる。 | ときどき、自分の部屋がわからなくなる。 | 自分の部屋がわからなくなる。 |
| 問題行為 | 3　会　　　話 | 複雑な会話がやや困難 | ごく簡単な会話のみ可能 | 会話が理解できない。 |
| 4　攻撃的行為 | 攻撃的な言葉を使う。 | 乱暴なふるまいをする。 | 他人に暴力をふるう。 |
| 5　不穏行為 | 興奮し騒ぐことがある。 | しばしば興奮し騒ぐ。 | 常に興奮している。 |
| 6　不潔行為 | 衣服を汚すことがある。 | 所かまわず排泄する。 | 糞尿をもてあそぶ。 |
| 7　失　　　禁 | 誘導すれば失禁しない。 | 時々失禁する。 | 常に失禁する。 |
| その他の障害 | |  | | |

(小計　　　　　)

　3　その他特記事項